

読者のひろば



読者の皆様からいただいたお便りの中から、ご意見や情報などを紹介します。

今

年に入つてすぐ初期の乳がんが見つかりました。毎年定期的な受けていた検査での少しの変化での発見でしたが、慌てました。自分の事、仕事の事、家族の事、子どもの事、色々考える中で治療方法も決まり、手術を終え薬を飲み始め、放射線治療も終わりました。薬服用は3〜5年と言われていますが、通常の日々が変わらずに過ごしているのに感謝です。検査で早期発見ができれば本当にその後の治りも良くなるそうです。皆さん悲しまずにすむように検診、元気なときこそ受けてほしいです。家族のためにも。(鹿屋大好きな母ですさん・女性)

市では20歳から乳がん等の検診ができるようになっていきます。日々の忙しさに追われて健康をおろそかにしがちですが、健康に過ごすためにも定期的に検診を受けたいものです。治療で大変かと思いますが、お体を大切にお過ごしください。

夕

タイムトラベル30話を拝見させてもらいました。そうそう、大隅線、利用していました。懐かしい4枚の写真はとても良かったです。転車台ありましたね。旅館が3軒あったんですね。2軒は覚えていましたが、懐かしく思い出します。青春を楽しく過ごした日々を思い出します。(E・Tさん・男性)

大隅線は、昭和47年に志布志駅から国分駅まで全線開通し、昭和62年3月にわずか15年で惜しまれながら廃止された鉄道です。当時は通勤通学などの利用客で賑わっており、乗車された人もいたのではないでしょう。線路跡の一部は、健康づくりのための自転車歩行者専用道路「フィットネスパス」となっています。鹿屋駅跡である「鉄道記念公園」には当時をしのげる資料があり、来館するともらえる記念切符もあるため、ぜひ足を運んでみてはいかがでしょうか。

東

京から輝北町に移住して3年。避難所や停電等とほぼ無縁の人生でしたが、こちらでは日常という印象です。最悪だったのが、今年台風10号の影響で3日に及んだ停電。本当に困りました。ご近所の発電機の音が恨めしかったです。義母が発電機のあるデイサービスに通えたのと、水とガスは使用可能だったのは良かったです。大型冷蔵庫2台の冷凍・冷蔵食品の半分ほどがゴミと化しました。いかに電気に依存した生活を送っているか反省しました。(ハタ坊さん・男性)

移住されて慣れない部分もある中、大変なご苦労をされたかと思えます。鹿児島は台風銀座の一つで台風の通過が多く、被害を受けやすい地域です。特に山間部では、倒木や落葉などで道路が通行できない場合があり、居住地周辺の片付けに追われることになりました。災害で電気や水などが途絶えると、日頃の不自由のない生活のありがたさが身に染みます。災害が起きる前にライフラインが止まっても生活できるよう、普段から飲料水や非常食などを備蓄しておくことが大事です。また災害発生時、危険な場所にいる人は避難することが原則です。自宅が危険な場合は避難場所だけではなく、安全な親戚宅などに避難することも考えてみましょう。

鹿

市内内で介護士をしている主婦です。今年の夏も暑く長期間続き、介護スタッフはもちろん、施設に入所されている高齢者の方々も大変でした。冷房の苦手な入所者もスタッフもいらして、設定温度で会議になる程でした。市役所もクールビズとか、皆様の中にも冷え性な方々がいらつしゃれば調整が難しいですね。逆に暑がりな方(私も夏は苦手ですが)は、もつと大変かも。何もかも程々がよろしいかと。8月、9月でした。10月に入り朝晩は涼しくなりましたので安心。(しえちゃんさん・女性)

10月に入つても30℃を超える日があり、今年の夏も暑かったですね。次第に昼夜の気温差が大きい季節になってきましたので、体調を崩さないよう自分に合った服装で過ごしたり、空調を調節したりして、健康的に過ごせるよう気を付けたいですね。

フォトネタ!



南町のかかし

11月上旬頃から、南小学校近くの水田にかかしが出現。これは「南清水水利組合活動組織」によるもので、色とりどりのコスモスとかかしを楽しめます。